

教 科 教養	科目	長工ベーシック(読書き)	授業時数	1 単位
			履修学年	1 学年

目 標	言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。中学３年までに学ぶ常用漢字の基礎が定着していない生徒が多いため、読み書きの基礎から学び、必要な漢字の知識、技能、能力を定着させ、高校での学習が社会に出てからの学びにも活かすことを目指す。また、自らの考えについて、漢字を活用しながら表現ができる。
-----	---

●学習内容

1 学期	1 2 時間	2 学期	1 5 時間	3 学期	1 2 時間
・ガイダンス (学習の計画、ルール、各自の目標 設定、評価)	1	・語句の基礎学習 (3)	5	・文章のまとめの基礎 (2)	3
・語句の基礎学習 (1)	2	・文章の読解基礎学習 (1)		・様々な文章を読む (1)	
・語句の基礎学習 (2)		・文章の読解基礎学習 (2)		・様々な文章を読む (2)	
・「音と訓の読みがある漢字」 第 1 回～第 1 6 回	9	・文章の読解基礎学習 (3)		・「音と訓の読みがある漢字」 第 3 2 回～第 3 9 回	9
・「訓読みだけの漢字」		・文章のまとめの基礎 (1)	10	・「高校卒業までに覚えたい漢字」 第 1 回～第 6 回	
・「音読みだけの漢字」 第 1 回～第 3 回		・「音と訓の読みがある漢字」 第 1 7 回～第 3 1 回第			
		・「音読みだけの漢字」 第 4 回～第 1 0 回			

教材
学校設定科目「長工ベーシック」(読書き) は教科書がないため副教材を使用 副教材：正しい字形の習得をめざす「常用 漢字の基本演習」改訂版(漢字検定 3 級レ ベル)(東京書籍)

授業の進め方
・授業は副教材の第 1 回(小学校で習う漢字)から順次進めていく。 ・各授業の中で漢字にまつわる内容の自主制作プリントを利用し、漢字への興味を促す。

●評価規準(身に付ける力)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	社会生活に必要な基本的な文章を理解するための知識が身に付いている。また、自身の考えを表現できる技能が身に付いている。	社会生活に必要な基本的知識を活用しながら文章を理解することができる。また、自身の考えを表現することができる。	学んだ漢字を活用しながら、基本的な文章を理解しようとしている。また、学びの過程を振り返って意欲的に課題に取り組むことができる。
評価方法	・プリント課題、小テスト ・ノート提出等	・小テスト ・プリント課題の取組内容	・授業での課題に対する意欲、発言内容・ 態度

単元別 評価規準

1 語句の基礎学習（１）～（３）

評価の観点		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	(身に付ける力)	・基本的な漢字の読み書きが身についている。また、正確に文章を読む力が身についている。	・一般的な文章について、読み解く力が身についている。また、自身の考えについて、基本的な漢字を使いながら表現することができる。	・文章に関心をもちながら、文章を理解しようと積極的に取り組んでいる。 ・知識を深めようと努力している。

2 文章の読解基礎学習（１）～（３）

文章のまとめの基礎（１）～（２）

評価の観点		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	(身に付ける力)	・新聞等の記事などを読み解く力が身についている。また、文章を表現するための漢字の知識が身についている。	・基本的な文章について、漢字を使って要点をまとめることができる。また、自身の考えを表現することができる。	・文章に関心をもちながら、文章を理解しようと積極的に取り組んでいる。 ・知識を深めようと努力している。

3 様々な文章を読む（１）～（２）

評価の観点		知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	(身に付ける力)	・新聞記事や様々な文章を読み解く力が身についている。また、文章を表現するための漢字の知識が身についている。	・様々な文章について、文章を理解し、漢字を使って要点をまとめることができる。また、自身の考えを表現することができる。	・文章に関心をもちながら、文章を理解しようと積極的に取り組んでいる。 ・知識を深めようと努力している。

教 科 教 養	科目	長工ベーシック(数学)	授業時数	1 単位
			履修学年	1 学年

目 標	数学的な見方考え方を働かせ、数学的活動を通して、数学的に考える資質・能力を育成することを目指す。中学3年までに学ぶ基本的な計算力が定着していない生徒が多いため、数学の基礎から学び、必要な知識、技術、能力を定着させ、高校での学習が数学のみでなく、他教科の学びにも活用できることを目指す。
-----	---

●学習内容

1 学期	1 2 時間	2 学期	1 5 時間	3 学期	1 2 時間
20 級 整数 四則混合算	12	16 級 分数 加減	15	10 級 単位、比、割合	12
19 級 小数 加減		15 球 分数 乗除		9 級 式の計算①	
18 級 小数 乗除		14 級 分数 四則混合算		8 級 1 次方程式、比例式	
17 級 小数 四則混合算		13 級 正負の数 加減		7 級 式の計算②	
		12 級 正負の数 乗除		6 級 連立方程式	
		11 級 正負の数 四則混合算			

教材	授業の進め方
学校設定科目「長工ベーシック」は教科書がないために副教材を使用 「計算の級別トレーニング」 日本教材出版	・授業は副教材の20級から順次進めていく。 ・各級 A、B、C、D の問題は全員必修として授業時間内になるべく多く計算演習を行う。 ・E、F、G、H の問題は A、B、C、D が完了した生徒が引き続き取り組む課題とする。 ・各分野テーマに入る前に自主製作プリントで基本事項の学びを行うこととする。

●評価規準（身に付ける力）

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	基本的な概念や計算の原理・法則を体系的に理解し、数学的に計算処理することができる。	複雑な計算を工夫して、思考・考察する力を身に着けることができる。	計算力の必要性を認識し、身についた計算能力を他の学習に活用しようとしている。 また、粘り強く計算を行い、数学的論拠に基づいて処理しようとしている。 計算の過程を振り返って考察を深めたり、評価・改善したりしようとしている。
評価方法	・プリント課題、小テスト ・ノート提出、定期考査	・定期考査 ・発問評価	・授業での発言内容・態度

単元別 評価規準

1 整数と小数の計算

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	(身に付ける力) ・整数の四則計算について、基本的な計算を理解できる。 ・小数の加法と減法について、基本的な計算を理解できる。 ・小数の乗法と除法について、基本的な計算を理解できる。 ・小数の四則計算について、基本的な計算を理解できる。	・かっこの付いた複雑な整数の四則計算について、解き方を考察できる。 ・小数どうしの除法やかっこの付いた複雑な小数の四則計算について、解き方を考察できる。	・整数の四則計算に関心を持ち、いろいろな計算に積極的に取り組もうとしている。 ・小数の四則計算に関心を持ち、いろいろな計算に積極的に取り組もうとしている。

2 分数の計算・正の数負の数の計算

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	(身に付ける力) ・分数の加法と減法について、基本的な計算を理解できる。 ・分数の乗法と除法について、基本的な計算を理解できる。 ・分数の四則計算について、基本的な計算を理解できる。 ・正の数と負の数の混ざった四則計算について、基本的な計算を理解できる。	・通分や約分が必要な計算や、かっこの付いた複雑な分数の四則計算について、解き方を考察できる。 ・かっこの付いた正の数と負の数の混ざった複雑な四則計算について、解き方を考察できる。	・分数の四則計算に関心を持ち、いろいろな計算に積極的に取り組もうとしている。 ・正の数と負の数の混ざった四則計算に関心を持ち、いろいろな計算に積極的に取り組もうとしている。

3 単位の返還・方程式・式の計算

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準	(身に付ける力) ・いろいろな単位を別の単位に変換できる。 ・1次方程式の解き方を理解できる。 ・文字を含んだ式の四則計算について、基本的な計算を理解できる。 ・連立方程式の解き方を理解できる。	・小数や分数の係数の1次方程式の解き方を考察できる。 ・かっこの付いた複雑な1次方程式の解き方を理解できる。 ・小数や分数の係数の文字を含んだ式の四則計算について、解き方を考察できる。 ・複雑な連立方程式の解き方を考察できる。	・単位を変換することのよさが分かり、意欲的に考えようとしている。 ・小数や分数の係数の文字を含んだ式の四則計算について関心を持ち、いろいろな計算に積極的に取り組もうとしている。 ・1次方程式や連立方程式の解き方を意欲的に考えようとしている。

教 科 教養	科目	長工ベーシック(英語)	(必修)	授業時数	1 単位
				履修学年	2 学年

目 標	外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動及びこれらを結び付けた統合的な言語活動を通して、情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成するための基礎力の定着を目指す。 1 教材を基に、英語の基礎的な語彙力、運用力の拡充に努める。 2 「英単語」は実際に使われる場面で理解し、発音を正しく覚え、綴りを書く練習を繰り返すことで、定着を図る。 3 日常会話のリスニングドリルを継続することで、正確に英語を聴き取る英語力と日常生活に役立つ英語表現を身につける。
-----	---

●学習内容

1 学期	1 2 時間	2 学期	1 5 時間	3 学期	1 2 時間
・ガイダンス ○単語の基礎学習 1 名詞 (1) ～ (6) 家族・人間、数、曜日・月名 ・時間、生活①、勉強・スポーツ、 動物・植物 2 動詞 (1) ～ (2) 3 形容詞 (1) ～ (2) 4 副詞 (1) ○中学 1 年レベルの英会話の リスニング(毎時間)	12	○単語の基礎学習 5 名詞 (7) ～ (11) 住居、趣味・娯楽、乗物・建物、世 界・方角、食事 6 動詞 (3) ～ (5) 7 形容詞 (3) ～ (5) 8 副詞 (2) ○中学 1 ～2 年レベルの英会話の リスニング(毎時間)	15	○単語の基礎学習 9 名詞 (12) ～ (16) 自然、身体・健康、生活②、施設・職 業、その他 10 動詞 (6) ～ (9) 11 代名詞、接続詞・ 前置詞、助動詞 ○中学 2 ～3 年レベルの英会話の リスニング(毎時間)	12

教材	授業の進め方
That's 英単語 Step 1 (中部日本教育文化会) 自主制作プリント	・授業の冒頭で、日常会話についてのリスニングを行い、生徒の実態を見ながら、各学期ごとに中1～中3までのレベルに徐々に上げていく。 ・日常生活でよく使われる単語を毎時間、品詞別に扱い、発音練習後、各生徒は「ドリル練習用」のプリントに単語を3回以上書いて練習し、単語の綴りを覚える。 ・授業は副教材とリスニング教材、イラスト(パワーポイント)、プリントを活用する。 ・リスニング得点が目標点に近づいたり、単語練習が終了した生徒には励ましのコメントを書き、なお一層の英語学習への意欲を促す。

●評価規準（身に付ける力）

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	外国語の4技能(聴く、話す、読む、書く)について、実際のコミュニケーションにおいて活用できる知識・技能の基礎を身に付けている。	場所・目的・状況などに応じて、日常的に用いられる単語の品詞の使い方を整理し、表現している。また、日常会話の場面で、必要な情報を正確に聴き取り、理解している。	単語練習では、大きな声で発音練習したり、綴りを覚える場面では、書く練習に集中して取り組んでいる。リスニングでは、要点をメモしながら、積極的に聴いて、理解しようとする姿勢が見られる。
評価方法	定期テスト リスニングテスト 単語練習プリント(提出用) 言語活動	提出課題 言語活動 定期テスト	授業での発言内容、態度

単元別 評価規準

1 名詞(1)～(6)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる名詞(人・物)(1)～(6)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中1レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストを見て、家族・人間、数、曜日・月名・時間、生活①、勉強・スポーツ、動物・植物を英語で表現したり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測しながら、話の内容を理解し、中1レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストを見て、家族・人間、数、曜日・月名・時間、生活①、勉強・スポーツ、動物・植物を英語で表現しようとしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測し、話の内容を理解し、中1レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

2 動詞(1)～(2)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる動詞(1)～(2)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中1レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストを見て、英語で動作の表現をしたり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測しながら、話の内容を理解し、中1レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストを見て、英語で動作の表現をしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中1レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

3 形容詞(1)～(2)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる形容詞(1)～(2)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中1レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストの動作を見て、英語で性質や状態の表現をしたり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測しながら、話の内容を理解し、中1レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストの動作を見て、英語で性質や状態の表現をしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中1レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

4 副詞(1)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる副詞(1)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中1レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストの動作を見て、英語で具体的に表現をしたり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測しながら、話の内容を理解し、中1レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストの動作を見て、英語で具体的に表現をしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中1レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

5 名詞(7)～(11)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる名詞(人・物)(7)～(11)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中 1～中 2 レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストを見て住居、趣味・娯楽、乗物・建物、世界・方角、食事について、英語で表現したり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 1～中 2 レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストを見て住居、趣味・娯楽、乗物・建物、世界・方角、食事について、英語で表現したり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測し、話の内容を理解し、中 1～中 2 レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

6 動詞(3)～(5)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる動詞 (3)～(5)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中 1～中 2 レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストを見て、英語で動作の表現をしたり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 1～中 2 レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストを見て、英語で動作の表現をしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 1～中 2 レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

7 形容詞(3)～(5)

評価の観点	知識・技術	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身の付ける力)	[知識] 日常生活で使われる形容詞 (3)～(5)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中 1～中 2 レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストの動作を見て、英語で性質や状態の表現をしたり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 1～中 2 レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストの動作を見て、英語で性質や状態の表現をしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 1～中 2 レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

8 副詞(2)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる副詞 (2)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中 1～中 2 レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストの動作を見て、英語で具体的に表現をしたり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 1～中 2 レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストの動作を見て、英語で具体的に表現をしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 1～中 2 レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

9 名詞(12)～(16)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる名詞(人・物)(12)～(16)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中 2～中 3 レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストを見て、自然・健康、生活②、施設・職業、その他について英語で表現したり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話の人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 2～中 3 レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストを見て、自然・健康、生活②、施設・職業、その他について英語で表現したり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話の人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 2～中 3 レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

10 動詞(6)～(9)

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる動詞 (6)～(9)の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中 2～中 3 レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストを見て、英語で動作の表現をしたり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 2～中 3 レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストを見て、英語で動作の表現をしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測して、話の内容を理解し、中 2～中 3 レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。

11 代名詞、接続詞、前置詞、助動詞

評価の観点	知識・技能	思考力・判断力・表現力	主体的に取り組む態度
評価規準 (身に付ける力)	[知識] 日常生活で使われる代名詞、接続詞、前置詞、助動詞の英語表現と日常の場面のリスニング [技能] アルファベットを正しく認識し、書くことができる技能を身につけている。中 2～中 3 レベルの日常場面についてのリスニングが理解できる。	絵やイラストを見て、代名詞、接続詞、前置詞、助動詞を使って表現をしたり、正しい綴りを書いている。 イラストの対話する人物の関係を推測し、話の内容を理解し、中 2～中 3 レベルの英語を正確に聴き取れている。	絵やイラストを見て、代名詞、接続詞、前置詞、助動詞を使って表現をしたり、正しい綴りを覚えようとしている。 イラストの対話する人物の関係を推測し、話の内容を理解し、中 2～中 3 レベルの英語を正確に聴き取ろうとしている。